

京都のユニバーサルデザインを考える



京都には毎年国内はもちろん海外から多くの観光客が訪れます。特に最近では京都の歴史を訪ね、文化を体験する入浴客が増加の傾向にあります。しかしながら受け入れる公共施設や観光施設等は、欧米の各都市に比べ、対応が遅れているのが現状です。

これらの背景から、まちづくりやユニバーサルデザインの国内外のUDの調査・研究に取り組む田中直人氏にそれらの事例の数々を紹介いただきながら、京都を訪れる多様な観光客に優しい京都のユニバーサルデザインのあり方を語っていただきます。

1部 基調講演(PM4:00~5:00)

日常と非日常のはざままでユニバーサルデザインを考える

— 北欧の環境デザイン事例を手がかりとして —

講師：田中 直人 / 島根大学大学院 総合理工学研究科建築・生産設計工学領域 特任教授

2部 パネルディスカッション(PM5:15~6:45)

京都のユニバーサルデザインを考える

《コーディネーター》田中 直人 / 島根大学大学院 総合理工学研究科建築・生産設計工学領域特任教授

《パネラー》奈良 磐雄 / (公社) 京都デザイン協会 理事長

才門 俊文 / (公社) 京都デザイン協会 常務理事 / 建築家

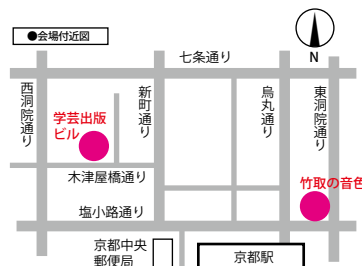
大河内 雅司 / (株) 地域計画建築研究所アルバック / 社会福祉士

■ 日時 / 平成 28 年 9 月 30 日 (金)

□ 受付 PM3:30~

■ 場所 / 学芸出版社ビル 3F 大会議場
京都市下京区木津屋橋通西洞院東入
TEL075-343-0811

■ 参加費 / 1000 円 (資料代、その他)



講師プロフィール

田中直人

島根大学大学院総合理工学研究科建築・生産設計工学領域 特任教授。
東京大学大学院工学系研究科建築学専門課程修了。博士(工学)一級建築士。神戸市にて、建築・都市地域の計画やデザインを担当。その後、神戸芸術工科大学環境デザイン学科教授、摂南大学理工学部建築学教授を経て、2013年4月より現職。各地でまちづくりやユニバーサルデザインに関する委員やプロジェクトに携わる。社団法人 日本建築学会、一般社団法人 日本福祉のまちづくり学会などで活動中。著書に、『五感を刺激する環境デザインーデンマークのユニバーサルデザイン事例に学ぶ』彰国社、『ユニバーサルサインーデザインの手法と実践』学芸出版社、『建築・都市のユニバーサルデザインーその考え方と実践手法』彰国社、など多数。



懇親交流会のご案内

講演会、ディスカッション終了後に懇親交流会を下記の会場にて開催しますので多数ご参加ください。

● 場所 / 竹取の音色 京都駅前店 離れ
京都市下京区塩小路通東洞院西入さくらビル
075-351-8216

● 会費 / 4,000 円 (お料理、お飲み物付き)

企画・運営



公益社団法人
京都デザイン協会

京都市中京区塩屋町 39 TEL050-3385-8008/FAX050-3385-8009

E-mail info@design.kyoto

●参加のお申し込みはメールか FAXにてお申し込みください。(1部、2部、懇親会)

●主催 / 公益社団法人京都デザイン協会 KDA サロン実行委員会

●後援 / 京都府、京都市、京都商工会議所 (予定)